

2022年度 第25回北海道 U-18女子サッカー選手権大会 兼JFA第26回全日本 U-18女子サッカー選手権大会北海道大会 開催要項

- | | | |
|----|------------|--|
| 1 | 主 旨 | 北海道における女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与すること、さらに、クラブチームの増加、活動の活性化を目的として本大会として実施する。 |
| 2 | 名 称 | 2022年度 第25回北海道 U-18女子サッカー選手権大会
兼 JFA第26回全日本 U-18女子サッカー選手権大会北海道大会 |
| 3 | 主 催 | 公益財団法人 北海道サッカー協会 |
| 4 | 主 管 | 苫小牧地区サッカー協会 |
| 5 | 後 援 | 北海道、北海道教育委員会、公益財団法人北海道スポーツ協会 |
| 6 | 期 日・会 場 | 2022年9月23日(金祝)、24日(土)、25日(日)
浜厚真野原公園サッカー場(勇払郡厚真町浜厚真 300 番地 8) |
| 7 | 参 加 資 格 | <p>(1) (公財)日本サッカー協会に女子登録した加盟チームであること。
北海道高等学校体育連盟加盟チームを除く。</p> <p>(2) 2004年(平成16年)4月2日から2010年(平成22年)4月1日までに生まれた女子選手であり、2022年9月2日(金)までに(公財)日本サッカー協会に登録(追加登録も含む)されていること。但し、北海道高等学校体育連盟加盟選手を除く。また、高校生の選手登録は 3 名以上を必須とする。</p> <p>(3) クラブ申請制度の適用:(公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」内のチームに所属する選手(複数人数も可)については、所属チームから移籍すること無く、上記(1)のチームで参加することができる。但し、参加する選手について以下のすべてを満たしていること。</p> <p>①上記(2)を満たしていること。</p> <p>②下記種別区分の所属すること。</p> <p>(ア)参加チームの種別区分が「WE リーグ・なでしこリーグ・一般・大学」の場合:同一「クラブ」内のチーム登録区分「高校」・「クラブ(高校生)」・「中学」・「クラブ(中学生)」・「(男子)2種」・「(男子)3種」のチーム</p> <p>(イ)参加チームの種別区分が「高校」・「クラブ(高校生)」の場合:同一クラブ内のチーム登録区分「中学」・「クラブ(中学生)」・「(男子)3種」のチーム</p> <p>③本大会の予選を通して、他のチームで参加(参加申込)していないこと。</p> <p>(4) 外国籍選手:5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。</p> <p>(5) 移籍選手:予選から全国大会に至るまでに、同一選手が移籍後再び同一大会に出場する事はできない。</p> |
| 8 | 参加チーム及びその数 | 参加資格を満たしたチームの自由参加とする。 |
| 9 | 競 技 規 則 | 大会実施年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。 |
| 10 | 競 技 会 規 定 | 以下の項目については本大会の規定を定める。 |
| | | <p>(1) トーナメント方式により優勝以下第3位まで決定する。(3位決定戦は行わない)</p> <p>(2) 試合時間は80分とする。ハーフタイムのインターバルは、前半終了から後半開始まで原則10分間とする。但し決勝戦において勝敗が決しない場合は20分間の延長戦を実施しそれでも決定しない場合にはPK方式により勝敗を決定する。</p> <p>延長戦に入る前のインターバル:5分
PK方式に入る前のインターバル:1分</p> <p>(3) 参加チームが3チーム以下の場合は、総当たり戦にて行う。</p> |

- ①総当たり戦の試合時間は、70分とする。
- ②総当たり戦の勝者には、勝－3、引分－1、負－0の勝点を与える。
- ③総当たり戦の順位は、勝点、得失点差、総得点、当該チーム同士の対戦結果、全て同じ場合には、PK方式で決定する。
- (4) 大会使用球はモルテン製社ボール「5号球」とする。
- (5) 競技者の数
 - ①競技者の数：11名
 - ②交代要員の数：9名
 - ③交代できる数：9名の交代要員の中から5名までとする。
 - ④ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：3名以内
- (6) 選手交代回数の制限
 - ①選手交代は後半の交代数を3回までとする。
(1回に複数人を交代することは可能)
 - ②前半、ハーフタイム時の交代は上記の回数に含まれない。
 - ③延長戦で、後半に3回選手交代を行った場合でも、交代枠が残っている場合は選手交代を行うことができる。
- (7) 役員の数
ベンチ入りできる役員は、参加申込書に登録した6名以内とする。
- (8) テクニカルエリア：設置する。戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の役員が伝えることができる。
- (9) ユニフォーム
 - a.(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
 - b. J クラブ傘下のチームについては、公益社団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。日本女子プロサッカーリーグ傘下のチームについては、一般社団法人日本女子プロサッカーリーグ(WE リーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。日本女子サッカーリーグ傘下のチームについては、一般社団法人日本女子サッカーリーグ(なでしこリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。この際、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得ない場合、審判員用のカラーシャツを複数色、チームで準備出来る場合のみ使用を認められる。
 - c. ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書(WEB 登録)の際に記載し、各試合に必ず携行すること(FP・GK 用共)。本協会に登録されたものを原則とする。
 - d. 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
 - e. 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。ただし、事前にユニフォームの色彩の割り当て表が出されている場合は原則それに従う。
 - f. シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。
ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。
 - g. ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
 - h. ユニフォームへの広告表示については本協会「ユニフォーム規程」の基づき承認された場合のみこれを認める。
- (10) マッチコーディネーションミーティング(監督、感染対策担当者が出席すること。

感染対策担当者は監督と兼ねることができる。)

- ①各チームは競技開始80分前までに競技場に到着し本部から必要書類を受け取り、健康チェックシートを提出すること。
- ②各試合競技開始60分前に所定の場所を実施する。
- ③メンバー提出用紙を、出場選手の選手証と共に提出すること。
(ユニフォームカラーは未記入のこと)
- ④両チームのユニフォームを決定する。
(ユニフォームを正副一式持参すること)
- ⑤諸注意事項の説明等を行う。

(11) その他

- ①第4の審判員の任命:行う
- ②負傷者の対応:主審が認めた場合のみ最大2名ピッチへの入場を許可される。
- ③熱中症対策及び感染症防止対策として Cooling Break または、飲水タイムを採用する。

- 11 懲 罰
- (1) 本大会は(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するために大会規律委員会を設置する。
 - (2) 大会規律委員会の委員長は、女子委員長とし委員については委員長が決定する。
 - (3) 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
 - (4) 本大会において退場を命ぜられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会で決定する。
 - (5) 開催要項に記載事項にない罰則に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

- 12 参 加 料
- 25,000円(消費税込)とする。
- (1) 組み合わせ決定後に参加辞退となった場合、参加料については返却しない。
 - (2) 主催者、主管地区協会が新型コロナ感染リスクを鑑みて参加を認めない場合、参加料については返却しない。

- 13 参 加 申 込
- 参加チームは、以下の手続きを期日までに完了すること。
- (1) 参加申込書・プライバシーポリシー同意書・ユニフォームカラー報告用紙の提出
所定の用紙をEメールで申込先A宛に提出する。
* 申込みを受けた地区協会は Kick off にて登録状況を確認し、申込書データを申込先 B および C 宛に提出すること。また、プライバシーポリシー同意書を B 宛に提出すること。
 - (2) 大会参加料は、申込締切日までに指定口座(7)へ納入すること。
 - (3) 親権者同意書は、郵送で申込先 B 宛に送付すること。
 - (4) 申込締切日 2022年8月23日(火) 17:00必着
 - (5) 参加申込書に登録し得る人員は、各チーム役員6名、選手30名を最大とする。(ポジションを、GK、DF、MF、FWと記入すること。)

参加申込後の役員の変更は可能とし、変更後の参加申込書を大会前日までに下記へ送付すること。

所属地区サッカー協会、 苫小牧地区サッカー協会
中川女子委員長(ryoko92851325@herb.ocn.ne.jp)

(6) 申込先

A: 所属地区サッカー協会

B: (公財)北海道サッカー協会

〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41

北海道フットボールセンター内

TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101

C: 苫小牧地区サッカー協会

〒 053-0022

苫小牧市表町3丁目1-12 第2CKビル4F

TEL (0144) 82-9561/FAX (0144) 82-9562

E-mail : tomakomai-fa@sunny.ocn.ne.jp

- (7) 参加料納入口座
銀行名 苫小牧信用金庫 市役所出張所
口座番号 普通)1002886
口座名 苫小牧地区サッカー協会 会長 戸村 真規
※チーム名、監督名を記入の上振込みすること。
- 14 組 合 せ (1) 前年度、優勝及び準優勝チームはブロックシードする。
(2) 上記以外のチームにおいてはフリー抽選とする。
以上(公財)北海道サッカー協会において厳正なる抽選を行う。
※抽選結果は(公財)北海道サッカー協会HP (<http://www.hfa-dream.or.jp>)
大会情報・女子/レディース&ガールズで確認すること。
- 15 帯 同 審 判 (1) 出場チームは、2級以上の公認審判員を1名以上帯同させること。帯同する審判員の氏名、資格等を参加申込書に記載すること。監督・コーチの兼務不可とする。
(2) 帯同審判員は、大会期間中その業務にあたらせるものとする。
(3) 審判員を帯同できないときには、17,000円を主管協会に参加料と同時に納入すること。
- 16 選 手 証 (公財)日本サッカー協会および本大会に参加申込を完了した選手のみが試合に出場する権利を有する。各チームの登録選手は、原則として(公財)日本サッカー協会発行の選手証を原則として持参しなければならない。ただし写真貼付により顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの。また、スマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。
※本大会においては試合前に選手証の一覧を印刷したものを基本として、エントリー用紙と合わせて大会本部に提出すること。
- 17 選 手 変 更 追 加 届 参加選手の変更は、所定の用紙(登録選手変更・追加届用紙)に記入し、9月2日(金)17:00までに各所属地区協会から(公財)北海道サッカー協会と苫小牧地区サッカー協会にEメールで送付すること。これ以降の変更は認めない。
- 18 開 会 式 実施しない。
- 19 閉 会 式 決勝戦終了後会場にて行う。
- 20 表 彰 (1) 優勝、準優勝、第3位には、表彰状を授与する。なお、優勝チームには(公財)北海道サッカー協会杯を授与して次回までこれを保持する。
(2) 表彰式は、決勝戦終了後に行う。なお、第3位は、準決勝終了後に試合会場で行う。
- 21 傷 害 補 償 大会参加にあたっては、各チームは大会参加前にスポーツ傷害保険等の加入手続きを済ませること。
例) (公財)スポーツ安全協会北海道支部 TEL 011-820-1709
大会会場において疾病・傷害が発生した場合、大会主催側は原則として応急処置のみを行うものとする。
- 22 そ の 他 (1) 本競技会は大会期間を通じて感染対策担当者を設置する。選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者・引率保護者・観客など会場にいる全ての者は、感染対策担当者の判断・指示等に従わなければならない。また、試合前に、各チームの感染対策担当者とのミーティングを実施する。
(2) 大会参加チームは、新型コロナウイルス感染予防対策ガイドラインやチェックリストに沿って行動し、感染拡大の予防に努めること。なお、大会の途中で関係者から感染者が出た場合は、本大会運営委員会において協議の上、対処す

る。

- (3) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は本大会実施委員会(主管地区協会理事長、競技委員長、審判委員長等で構成)において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (4) 本大会一部の試合にマッチウェルフェアオフィサーを配置する。
- (5) 優勝チームには、2023年1月3日から大阪府堺市で行われるJFA第26回全日本 U-18 女子サッカー選手権大会への参加を義務づける。
- (6) 準優勝チームには、2023年1月7日から群馬県で行われる第2回日本クラブユース女子サッカーチャレンジカップ(U-18)への参加資格を得られる。準優勝チームが、日本クラブユースサッカー連盟に加盟登録をされていない場合は、加盟登録している次の上位チームへ参加資格が移行される。詳しくは別紙参照。
- (7) 練習等行動を共にしたエントリー外選手や関係者に、事業開始前 7 日以内の健康異常が認められた場合は、北海道サッカー協会事務局へ報告すること。